

# 市民に身近で開かれた 議会をめざして

～令和5年度市民と議会の意見交換会を開催～

5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げとなり、社会経済活動も徐々にコロナ禍前に戻りつつあると感じる今日この頃です。

長野市議会では、5月27日に市民と議会の意見交換会を開催し、オンライン参加を含む58名の皆様にご参加いただきました。この意見交換会は、より市民に開かれた議会をめざして平成29年度から開催しており、今回は赤ちゃん連れのお母さんや大学生など、幅広い年齢層の方にご参加いただき、4つのテーマに分かれて活発な議論が行われました。

いただいたご意見は報告書にまとめ、調査の参考にさせていただきます。これからも、より一層市民に身近な議会、開かれた議会となるよう取り組んでまいります。

ながのご縁を  信都・長野市

# ながの だより市議会

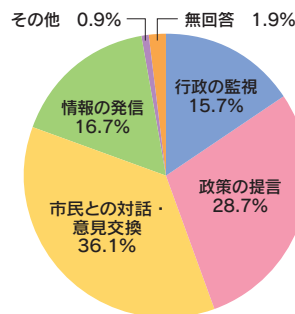
令和5年  
6月定例会  
NO.123

## ■主な内容

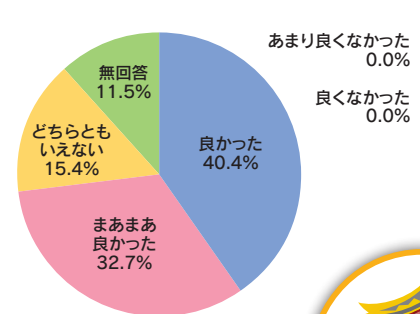
- ◆審議された議案等……………2～3
- ◆市政に関する質問の要旨…4～9
- ◆常任・特別委員会のうごき…10～11
- ◆市民と議会の意見交換会…裏表紙



市議会に期待することは？



意見交換会はいかがでしたか？



「本誌は再生紙を使用しています」



ポアルス長野フットサルクラブ 8月のホームゲーム  
8月6日は、ことぶきアリーナ千曲へ応援に行こう！

ミラクルスマイル新居浜戦 8/6(日)14時、キックオフ

## 市議会定例会

会期  
6月8日  
6月23日

6月市議会定例会が6月8日から23日までの十六日間の会期で開かれ、令和5年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案とおり可決しました（3頁参照）。補正予算など主要議案の概要について紹介します。

### 補正予算の内容

6月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに二十三億二千四百二十二万円を追加し、一般会計予算総額は一千六百五十四億六千五百十六万三千円となりました。主な内容は次のとおりです。

#### ◆地方創生臨時交付金活用事業

#### 住民税非課税世帯等価格高騰重点支援給付金

電力、ガス、食料品等の価格高騰による家計負担を軽減するため、住民税非課税世帯等に対する給付金の支給に要する経費が追加されました。（二億五、八八二万一千円）

#### 地域鉄道、路線バス・タクシー運行支援事業

地域公共交通維持のため、市内を運行する鉄道、バス及びタクシー事



通勤・通学をはじめ市民生活に欠かせない公共交通機関（長野駅善光寺口の様子）

業者への支援に要する経費が追加されました。（一億七、四六七万円）

#### 地域たすけあい事業（福祉移送サービス） 燃料費支援事業

地域たすけあい事業（福祉移送サービス）に対し、価格高騰している燃料費の支援に要する経費が追加されました。（二、五五三万円）

#### ◆デジタル田園都市国家構想 交付金活用事業

#### 公共施設DX事業

スポーツ施設をはじめとする公共施設の予約に係るシステムの整備に要する経費が増額されました。（四、〇一〇万円）

#### 「川中島の戦い」デジタルコンテンツ事業

川中島の戦いに関する文化財を活用した観光デジタルコンテンツの整備に要する経費が追加されました。（九、四九八万五千円）

#### 文化財データベース整備事業

文化財の適正な保存・継承及び誘客・周遊の促進を目的とした、デジタルアーカイブ化などの文化財データベースの整備に要する経費が追加されました。（一億三、九六六万円）

#### ◆災害復旧

#### 農林業施設及び道路・河川施設 災害復旧事業

5月7日から8日に発生した大雨により被災した農林業施設及び道路・河川施設の復旧に要する経費が追加されました。（四億四、三五〇万円）



5月7日の大雨により被害を受けた信更町涌池三水線

#### ◆その他

#### 福祉医療費給付事業

福祉医療費給付金の支給対象年齢の拡大に要する経費が増額されました。（四、六五一万六千円）

#### 主な議案の内容

#### 長野市福祉医療費給付金条例の一部改正

福祉医療費給付金支給対象者のうち、子どもの対象年齢を令和6年1月1日から18歳に達する日以後の最初の3月31日まで拡大することに伴い、改正されました。

#### 財産の取得

南部図書館で使用する移動図書館車両、また、消防局で使用するはしご付消防自動車、化学消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車の購入を、それぞれ議決しました。

# 6月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対  
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決の状況	件名	会派別賛否					議決の状況			
	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A			無所属B	新友会	共産党	改革ネット	公明党		無所属A	無所属B	
第49号 令和5年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	×	可決	市長提出議案等 報告	第12号 専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)	報告月日 6月8日						
第50号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第13号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
第51号 職員の特殊勤務手当に関する条例及び消防職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第14号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
第52号 市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第15号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
第53号 指定障害福祉サービスの事業等の従業者、設備及び運営の基準等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第16号 専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)							
第54号 福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第17号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
第55号 長野市立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第18号 一般社団法人長野市開発公社の経営状況の報告							
第56号 地方独立行政法人長野市民病院定款の一部変更	○	○	○	○	○	○	可決		第19号 一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告							
第57号 市道路線の認定及び変更	○	○	○	○	○	○	可決		第20号 長野市土地開発公社の経営状況の報告							
第58号 工事請負契約の締結 (（仮称）ながのこども館整備工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第21号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
第59号 工事請負契約の締結 (松代体育館長寿命化改修建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決		報告月日 6月16日							
第60号 工事請負契約の締結 (若穂体育館長寿命化改修建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決	議会提出議案(5件) 請願(10件) 陳情(2件)	第9号 議席の一部変更	○	○	○	○	○	○	可決
第61号 工事請負契約の締結 (川中島体育館長寿命化改修建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第10号 地方財政の充実・強化に関する意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決
第62号 工事請負契約の締結 (豊野体育館長寿命化改修建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第11号 義務教育費国庫負担制度の堅持及び複式学級の学級定員の引下げを求める意見書(案)	○	×	○	○	○	○	可決
第63号 工事変更請負契約の締結 (県補柳原1号幹線排水路改修工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第12号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決
第64号 財産の取得 (南部図書館移動図書館車両)	○	○	○	○	○	○	可決		第13号 インクルーシブ教育を推進するため小・中学校の学級編制の配慮をするとともに特別支援教育コーディネーターの専門性の向上と専任化を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決
第65号 財産の取得 (はしご付消防自動車)	○	○	○	○	○	○	可決		第4号 「消費税インボイス制度(適格請求書方式)」の実施延期を求める意見書提出についての請願	×	○	○	×	○	○	不採択
第66号 財産の取得 (化学消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	可決		第5号 地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択
第67号 財産の取得 (消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	可決		第6号 福祉医療制度の格差是正に関する請願	×	○	○	×	○	○	不採択
第68号 工事請負契約の締結 (国補柳原小学校屋内運動場長寿命化改修建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第7号 加齢性難聴者の補聴器購入への公的助成についての請願	×	○	○	×	○	○	不採択
第69号 信級財産区管理委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意		第8号 原告勝訴判決に従い直ちに生活保護基準を引き上げることがを要望する意見書を求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択
第70号 日原財産区管理委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意	第9号 「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択	
承認(3件)	○	○	○	○	○	○	承認	第10号 国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付奨学金制度の確立を求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択	
承認(3件)	○	○	○	○	○	○	承認	第11号 地域高校の存続と30人規模学級を求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択	
承認(3件)	○	○	○	○	○	○	承認	第12号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願	○	○	○	○	○	○	採択	
報告(15件)	○	○	○	○	○	○	報告月日 6月8日	第13号 学級編制に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択	
報告(15件)	○	○	○	○	○	○	報告月日 6月8日	第4号 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書	○	○	○	○	○	○	採択	
報告(15件)	○	○	○	○	○	○	報告月日 6月8日	第5号 (仮称)電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金に関する陳情	○	○	○	○	○	○	採択	

会派別所属議員名	会派名等		所属議員名										
	議員数	議員名	所属議員名										
新友会	18	三井 経光	小林 義直	小泉 栄正	寺沢 さゆり	手塚 秀樹	公明党	4	近藤 満里	小林 秀子	無所属A	1	小泉 一真
		西沢 利一	北澤 哲也	金沢 敦志	宮崎 治夫	松田 光平			松井 英雄	堀内 伸悟			
共産党	6	若林 祥	市川 和彦	和田 一成	桜井 篤	青木 敏明	無所属B	1	小林 史子	改革ネット	5	布目裕喜雄	
		加藤 英夫	箱山 正一	西脇おる	佐藤久美子	黒沢 清一			竹内 茂				
改革ネット	5	塩入 学	鈴木 洋一	東方みゆき	倉野 立人								

# 質問の要旨

6月定例会本会議では二十二人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

## 個人質問

新友会 金沢 敦志

**問** 長野市「のびのび」ビジョンに対し、市長はどのような思いを込めたのか

**市長** 市全体を俯瞰し、大きな三つの視点を示した。子どもの権利を守る条例の制定、子どもがふだんの生活を送る学校を、もっと伸び伸びと遊べたり、心地よい場所にする、市内にある公園をもっと楽しく、くつろげる場所にした。

**問** 保護者説明会やアンケートでは、青木島こども未来プランに対し、どのような意見や要望が出されたのか

**市長** 児童センターの子どもプラザ



体育館で遊ぶ青木島子どもプラザの児童

への統合については、高学年と低学年が体育館で遊ぶことによる事故などへの心配の声、合唱の練習はどうなるのかという意見があった。アンケートでは、前向きなプランである、市と一緒によりよい地域をつくっていききたい、真剣に向き合ってもらったと感じる、できるだけ早期に計画を進めてほしいなど、大半は好意的な意見や理解をいただく内容だった。

**問** 児童センターと子どもプラザの統合を今後どのように進めるのか

**こども未来部長** 放課後の子どもたちの生活の場の環境改善のため、校内に余裕教室や長寿命化改修に併せて居室を確保できる場合は、できる限り

速やかに子どもプラザへ統合する。

共産党 野々村博美

**問** 改定マイナンバー法が国会で成立したが、トラブルが次々と明らかになっている。健康保険証の誤登録は命に関わる。来年度の従来健康保険証廃止は中止し、全面的に見直すべき。長野市でのトラブルは

**市長** トラブルは残念に思うが、必要な仕組み。引き続きマイナンバーカードの普及促進に取り組み。本市でのトラブルは現時点では確認されていない。健康保険証のデータは各医療保険者で管理しているため、自治体側では検証や確認ができない。



市役所のマイナンバーカード手続き窓口

国から保険者に点検の要請が出ており、協力しながら適切に対応する。

**問** 改定マイナンバー法、原案推進法、改定入管法、防衛費増額の財源確保の法律など悪法製造マシンのような岸田政権に対する市長の見解は

**市長** 決断と実行で、誰もが安心して暮らし続けられる社会を実現することを心から期待している。

**問** ようやく来年1月から18歳まで引き上げられた子ども医療費無料化は、他都市に比べ周回遅れ。五百円の受益者負担分の無料化は、先陣を切って実施してほしい。見解は

**保健福祉部長** 社会福祉審議会の答申を踏まえ、将来的な財政負担や医療提供体制への影響等を勘案し対象範囲の拡大を実施した上で検討する。

改革ネット 倉野 立人

**問** 青木島こども未来プラン案における子どもの権利をどう考えるか

**市長** 子どもたちが日々伸び伸び過ごせる環境を整えることが子どもの権利を守ることにつながる。今後子どもたちの意見を丁寧に聴き施策の実現に向けて取り組んでいきたい。

**問** 青木島児童センターは今のところは維持し、プラン案のインフラが整った後に移転すべきではないか

**市長** 7月末を目途に市の方向性を出したと思うが、調整が整わないところがあれば、決して急ぐことなく、多くの皆さんの意見を尊重しながら進めていきたい。

公明党 堀内 伸悟

**問** 包括化推進員を人材育成の観点からも当初の二人体制にすべき

**保健福祉部長** 包括化推進員が孤立しないよう、二人体制を検討したい。

**問** 保育園などへのエアコンの電気代の手当ては十分なのか

**子ども未来部長** 必要な電気代を確



保育室に設置されているエアコン

保し、熱中症防止に取り組んでいく。  
**問** 子ども、のびのび、ビジョンの公園の充実、松代地区については

**都市整備部長** 地域性を考慮するとともに遊具の設置など充実させたい。

無所属 小林 史子

**問** 中間教室のような教育施設ではなく、家から一歩出る居場所、ゆつくり回復しエネルギーを取り戻すことができる福祉的な場を必要としている子が数多くいる。子どもも保護者も安心して行かれる居場所を公設民営で設置する必要があると思うが

**子ども未来部長** 第三の居場所の運営に対し、側面的な支援をしている。第三の居場所の設置・運営については、行政と民間の役割分担を踏まえ、民間事業者による柔軟で独自性のある運営手法を尊重し、行政として支援していくことが望ましいと考える。

改革ネット 鈴木 洋一

**問** 本年4月、更北まちづくり委員会等が、トイレ整備、EV用充電設備設置、レストランや地元農産物等の販売スペース設置、駐車場拡大等



川中島古戦場史跡公園の県道に面した駐車場

を求める「川中島古戦場史跡公園に観光ハブの道の駅建設に関する要望書」を市長に手渡したが

**市長** 大変有効な内容だと受け止めている。まず、トイレ整備を第一に検討し、EV用充電設備の設置は、駐車場の拡大に併せて検討していく。

**問** 同公園再整備には、国の交付金活用やPark+PFIといった民間資金の導入策が有効では

**都市整備部長** 検討していきたい。

新友会 箱山 正一

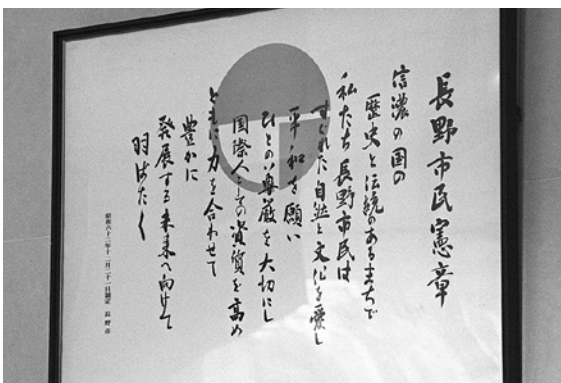
**問** 住民自治協議会の様々な意見に、

今後どのように対応していくのか

**市長** 社会情勢の変化もあり、現在のやり方のまま続けていくことは難しい。住民と市との協働によるまちづくりの仕組みについて私がリーダーシップを取り、部局を横断して知恵を出し、検討している。早ければ今年の秋頃に内容と工程を示したい。

**問** 都市プランディングの視点から市長として今の長野市を世界中の友人にどのようなまちだと説明するか

**市長** 市民憲章には「すぐれた自然と文化を愛し 平和を願い ひとの尊厳を大切に」するなどの理念がうたわれており、世界に誇れる本市の



市役所第一庁舎入口に掲げられている市民憲章

普遍的な価値を表している。この理念を踏まえ、本市を紹介するならば「町もあり山もあり、仕事もあり遊びもあり、ゆとりも刺激もある、自然と都市機能が調和した自分らしいライフスタイルを楽しめるまち」と自信をもって説明したい。

公明党 松井 英雄

**問** ゼロカーボンシティ実現に向け、学校、スポーツ施設など公共施設に給水スポットを設置すべきでは

**環境部長** 当面の間は既存設備を活用していき、状況に応じて対応を検討していく。

**問** 視覚障害者の情報取得において、音声による情報提供の充実を図るべきでは

**危機管理防災監** 本年度、視覚障害者向けの避難行動解説情報を読み上げる音声データ製作を予定している。

新友会 若林 祥

**問** 法定外目的税である宿泊税の導入が大都市や観光地を中心に進んでいるが、本市の導入検討状況は

**財政部長** 検討した経緯はないが観

光振興とその財源確保は重要な課題と認識。訪問客の受け入れに伴う財政需要を的確に捉え、地域経済、宿泊業への影響も踏まえ検討していく。

**問** 共同住宅の建設が増加。マンション管理適正化への市の取り組みは

**建設部長** 長野市マンション管理適正化推進計画を今年中に策定し、基準を満たすマンションの管理計画認定制度を設定し、管理適正化に必要な助言や指導を行うほか、管理組合による自主的な取り組みを推進する。

**問** 支援の必要な子ども居場所運営団体は、運営費の確保が難しく、継続困難との悩みを抱えている。市として今まで以上の多面的な支援の仕組みをつくる必要があるのでは

**子ども未来部長** 子どもの居場所へ



市内の子どもカフェで地域の方々と交流する子どもたち

の支援の充実は、行政と民間の連携した取り組みが必要。さらなる充実を図るため、国の補助制度の活用を含め、必要な支援策を検討していく。

新友会 西脇かおる

**問** 本市のスポーツ施策の展開は

**市長** 本市がもつ競争力の高い地域資源をフル活用した未来志向型の施設整備、プロスポーツチームとの連携など、全国に先駆けた施策を強く推進し、スポーツを基幹産業とした日本唯一のスポーツタウンを構築していきたい。

**問** 長野マラソンの長い歴史の中で培われたノウハウやルールを継承しつつ、新たな要素を取り入れ、アップデートすることも必要では

**文化スポーツ振興部長** 多様な事業者や団体などが新たに大会運営に参画することで、新たなサービスや盛り上げが創出され、大会のさらなる魅力アップが重要と認識。皆様が一層楽しめる大会へ発展させたい。

共産党 竹内 茂

**問** 新型コロナがら類に引き下げら

れ国の補助金が減額された。病院経営が圧迫されていると聞か

**保健所長** 5類に引き下げられ医療機関の負担軽減が図られている。新型コロナウイルスと一般患者のバランスを取りながらの経営が可能と考えている。

**問** ぐるりん号が市役所に立ち寄りなど路線に多くの不満を聞か

**企画政策部長** 路線が長くなり運行間隔が空いて便数が減り、利便性が低下する。現行ルートを継続する。

**問** 自転車用ヘルメット着用努力義務化がスタートした。購入費に補助金をつけ、装着を一気に進めては



長野県警とともにヘルメット着用等のルール遵守を街頭で啓発した

**地域・市民生活部長** 購入助成制度の必要性について研究したい。

**問** 生活保護受給者は、車が所有できず自転車利用が多いため、ヘルメットを無償提供すべきでは

**保健福祉部長** 通学や就労で自転車を使う場合は保護費の対象となるがそれ以外の日常的に使うものについては保護費の対象となっていない。

**問** 教室がある校舎棟でのトイレ洋式化の遅れは、いつ解消するのか

**教育次長** 女子トイレの洋式便器の比率三分の一以下の校舎は二十八棟うち四割は五年以内を見込んでいます。

公明党 小林 秀子

**問** 健康寿命の延伸のため、高齢期

長野市「健康カレンダー」別冊 保存版

### 各種検診のご案内

令和5年度 (令和5年4月1日～令和5年3月31日)

健康に不安のないあなたにこそ、受けてほしい検診です。

受ける検診に☑

1	胃がん検診(どちから一方)	40歳から
2	肺がん(結核)検診(どちから一方)	40歳から
3	子宮頸がん検診	20歳から
4	乳がん検診(どちから一方)	30歳から
5	骨粗しょう症検診	40歳から
6	歯周疾患検診	30歳から
7	前立腺がん検診	50歳から
8	大腸がん検診	40歳から
9	肝炎ウイルス検診	40歳から
10	国保特定健診・後期高齢者健診	30歳から
11	健康診査	40歳から

【この1冊で長野市の検診の受け方が分かります!】

全戸配布している「各種検診のご案内」が、骨粗しょう症検診などを周知するため、市ホームページにも掲載されている

の女性の骨粗しょう症対策は

**保健所長** 分かりやすい通知の工夫等で、検診の受診率向上に取り組む。

**問** 子育て家庭をまるごと支援できる仕組みが、こども総合支援センターに必要ではないか

**市長** 子ども・子育て支援充実のため、令和6年度から「あのえっと」の相談支援に、新設の子ども家庭センターの個別支援を加え、相談から支援につなげる体制にしたい。

新友会 和田 一成

**問** 新規事業である空き家でお試し移住の進捗状況は

**企画政策部長** 活用可能な空き家募集で、戸隠地区内に二軒の申し込みがあった。物件状態を精査して一軒を選定し、早期開設へ準備を進める。

**問** 戸隠観光地域と飯綱高原の交通渋滞対策は

**商工観光部長** 発足した戸隠高原交通渋滞対策協議会で、渋滞緩和に向けた対策を進めたい。飯綱高原森の駅の指定管理者の対策で、昨年より交通渋滞は緩和。今後も観光客が快

適な時間を過ごせるよう、関係機関と連携した交通渋滞対策に努める。

改革ネット 東方みゆき

**問** 茶臼山植物園で、モビリティ貸し出しによる移動支援を提案するが

**都市整備部長** 電動車いす等により肉体的負担が少なく移動できることから、検討を進めたい。



バリアフリーにも配慮した茶臼山自然植物園の駐車場及び展望広場

**問** 市は若者施策を充実させている。若者向けの情報発信に期待するが

**企画政策部長** ニーズや発信方法を含めて研究していきたい。

**問** ペットツーリズムの推進は

**商工観光部長** 観光誘客の大きな可能性を感じるが課題もある。飼い主とペットと一緒に旅行を楽しむ環境の構築に向け、調査研究を進めたい。

無所属 小泉 一真

**問** 青木島遊園地廃止問題は釈然としない事象がある。なぜ一世帯の圧力に屈したかという正確な事実経過を示し、闇を晴らすことを検証の目的とするべきでは。検証結果によっては、市長を含めた処分があり得るか。青木島保育園の跡利用は新青木島遊園地をとの地元の声があり、そう決めてほしい

**総務部長** 市の信頼を失墜させたことは、しっかり検証していく。

**市長** 検証結果によって判断する。



青木島保育園

**こども未来部長** 保育園跡地利用は、地域の意見を聴いて進めていく。

新友会 **桜井 篤**

**問** 地元中学に通わなかった成人は成人式で知り合いが少ないと聞く。これらを対象に現在の市立公民館単位とは別の成人式を開催できないか

**教育長** 式典は地区ごとで継続し、式後に地域の枠を超えて一堂に集える機会を新設できないか検討したい。



長野市芸術館で行われた第三・第四・第五・芹田・古牧・三輪・浅川・若槻・小田切地区成人式（令和5年1月8日）

**問** 岡山市のチャギントン電車のように車内でわくわくと楽しめる観光用キャラクター電車やバスの導入は

**商工観光部長** 地域に関心をもってもらう効果的な取り組みと感ずるが、導入に向けた交通事業者のハードルが高い。パークトレインのような乗り物を関係部局と連携し研究したい。

※パークトレイン：ロードトレインともいう。公園や遊園地、テーマパーク等で運用されているタイヤで走る汽車型などの乗り物のこと。

公明党 **近藤 満里**

**問** 城山公園交流の丘ゾーンは、次期御開帳を目標に、交流の丘にふさわしい姿に整えてもらいたい

**市長** 再整備協議会で協議中。地元や関係団体との議論を重ね、次期御開帳を見据え、具体的検討を進める。

**問** 六十年の歴史がある城山の花見小屋の位置付けと来年度への検討は

**都市整備部長** 花見客にとって心も体も温まるよりどころで、桜の名所城山公園の歴史を支えてきた存在。新たな設置場所は公園全体を見渡し、設置可能な場所を早急に検討する。

改革ネット **布目裕喜雄**

**問** こども基本法で政策に子どもの意見を反映させることが責務とされ

た。子どもに関わる政策決定過程で子どもの意見表明の機会を保障する仕組みをつくるのが大事。見解は

**こども未来部長** 国の動向を注視し、先進事例を参考にしながら、子どもが安心・安全に意見表明できる体制整備を図るとともに、子どもたちの心の声に耳を傾け、多様な声を聴く機会を確保するよう、今後検討する。

**問** 母子生活支援施設の老朽化対策、機能強化は喫緊の課題。現在地での建て替え方針を早期に確立し、事業化を図るべきでは

**こども未来部長** 現在地での建て替えが最適と考える。早期改築に向け関係機関と協議し引き続き検討する。

新友会 **松田 光平**

**問** 川中島幹線は篠ノ井地区で実現させたい街路。駅前通りの交差点改良と商工会議所篠ノ井支所までの部分供用を早期に実現できないか

**都市整備部長** 駅前通りからの約六百メートルを、令和9年度末の完了をめざし、整備を進めている。交差点改良については、県道の右折レーンや信号機の設置など、関係者と協議する。

部分供用についても検討する。

**問** 長野市は宇宙ビジネス創出推進自治体に採択された。宇宙ビジネス創出の体制とスケジュールはどうか

**新産業創造推進局長** 地域を挙げて戦略的に宇宙ビジネスを創出するため、NASCや商工団体、高等教育機関、国・県等と協議し、役割分担や実施体制を検討する。NASCのワーキングや勉強会等で宇宙ビジネスをテーマにした企画を検討。本年度の具体的な取り組みは、行政分野における防災、インフラ管理、農業分野等で衛星データ活用をテストを実施。中長期的には行政利用を呼び



DX寺子屋（令和4年度NASC実証事業）で衛星データ活用を体験する荻原市長



水とし、市内の ICT 産業、製造業、建設業など様々な分野にわたり、宇宙ビジネスへの参画企業の裾野を広げていくための取り組みを進める。

※ NASC : NAGANO スマートシティコミッション (NAGANO SmartCity Commission) の略称。デジタル技術を活用した持続可能なまちづくり「スマートシティ NAGANO」の実現に向け、全市一丸となつて取り組んでいくための、産学官金連携による推進組織。長野市、長野商工会議所、信州大学工学部及び株式会社八十二銀行を発起人として、令和3年10月5日に設立された5年6月29日時点で二百三十一団体が参画している。

新友会 加藤 英夫

**問** 屋島橋上流左岸の親水護岸が整備されたが、千曲川の水辺利用は

**市長** 民間事業者と連携した川下りツアーなどを通して、カヌーポートを有効活用できるように取り組む。

※親水護岸…勾配を緩くして階段を設置するなど、人が水辺で楽しむことができるよう配慮して造られた、川の流れから堤防を守るための構造物のこと。

**問** 全国一位の苗木の輸入量であるヘーゼルナッツ栽培の取り組みは

**農林部長** ヘーゼルナッツといえは長野市と言われるような産地化をめ



長野市の新たな振興作物として期待されるヘーゼルナッツの圃場

ざしたい。幅広い支援策を検討する。

**問** 離農者を増やさないために、自然災害に遭った農家への対応は

**農林部長** 様々なセーフティネットトで守り、重層的なアプローチで離農者を増やさない取り組みを進める。

**問** 農作業お手伝い事業の課題は

**農林部長** 農繁期の人手確保が難しい。労働力確保を側面から支援する。

共産党 佐藤久美子

**問** 凍霜害の被害総額は。一昨年の緊急対策事業補助はどつだったか

**農林部長** 被害総額は一億三千八百

八十一万六千円。令和3年度の支援農家は延べ八百二十五件、補助金額は百三十四万三千円。

**問** 県立こども病院へ通う市民から市内か北信地域での専門の医療体制設置を要望された。こども病院へ通う患者数は。通院支援が必要では

**保健所長** 県立こども病院と信大附属病院を含む市外の医療機関を受診している方は二百五十九人。

**市長** 対象範囲や支援方法など課題があるが、調査・研究していきたい。

新友会 市川 和彦

**問** 大豆島地区産業用地の進捗は

**商工観光部長** 地権者全員の同意を得て農振除外申請が提出された。順調に推移すると令和6年度の夏頃から道路や地盤の工事に入り、9年度中の事業所稼働をめざす。

**問** 定年延長を迎える消防職員の人材育成は

**消防局長** 職員が早い段階から事務的業務に関わり、企画力等を高めておくことも重要と捉えている。

**問** 保育の質の確保と民間保育所の

人員配置加算、人員配置に工夫を

**こども未来部長** 市内の民間保育所の状況を見極め、保育士の処遇改善を図りたい。併せて、国の方針等との整合を図り、施策を実施したい。

**問** 大豆島小の教育環境整備状況は

**教育次長** 県道大豆島東和田線の拡幅、他施設の整備時期などの諸課題を総合的に判断し、取り組む。

**問** 生成 AI の積極的な活用を

**市長** 業務効率化に有効と考え検証を指示したが未知の部分も多い。業務利用では適切な活用を図りたい。  
※生成 AI…事前に学習した大量のデータから、パターンやルールを抽出し、その結果を基に新たな文章、画像、音楽、デザインなどの様々なコンテンツを創り出すことができる人工知能のこと。



市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会議中継でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの議事録検索でご覧いただけます。

(注) 6月定例会の本会議及び各委員会の議事録検索へのアップは、8月上旬以降順次行う予定です。

審議結果については、3頁の審議結果一覧を併せて参照ください。

# 常任委員会のうごき

## 経済文教委員会

●4月及び5月の凍霜害等により、広範囲の農作物に、合計一億四千三十四万五千円の被害が発生した。

市では、県や農協と足並みをそろえ、農作物緊急対策事業による支援など、被害による経営への影響を少しでも減らせるよう支援を検討しているとのことだった。

このような緊急的な支援のほか、農業の持続的な経営を支えるために、収入保険の加入に必要となる青色申告への転換や被害に強い果樹品種普及への支援など、農家への幅広い支援策を実施するよう要望した。

●請願第九号、第十号、第十一号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

●請願第十二号及び請願第十三号については、全員賛成で採択すべきものと決定した。

なお、請願第十三号については、教育委員会に対応を求めていることから、教育委員会に対して、その処理の経過及び結果の報告を求めることが適当であると決定した。

## 建設企業委員会

●第二期歴史的風致維持向上計画の

策定にあたり、善光寺から戸隠へ向かう戸隠古道や精巧な彫刻を施した鬼無里の屋台など、市内には十分に知られていない歴史的資産があることから、多くの方に訪れてもらえるよう、他部局と連携した効果的な情報発信に取り組みよう要望した。

●ICT施工は、今後、我が国において生産年齢人口が減少することが予想されている中において、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場をめざす新しい取り組みである。今後も予算の確保を図り、ICT施工の積極的な導入・普及に努めるよう要望した。

●近年、頻発するゲリラ豪雨による浸水被害が多発しており、市ではこの対策として、水門における自動化



鬼無里ふるさと資料館に展示されている鬼無里神社の屋台。龍や鳳凰などの精巧な彫刻は見る者を魅了する

・遠隔操作化を進めている。市内には、農地等の都市化に伴い、雨水排水の要素を担う農業用水も多数あることから、今後も適切な水門管理に向け市内連携を強化し、安全・安心な暮らしに結びつけるよう要望した。

## 総務委員会

●住民自治協議会は、地域活動の中心を担っているが、社会情勢の変化に伴う担い手不足、事務の負担感等の意見があることから、住民と市との協働によるまちづくりの仕組みの再構築について、住民と行政の役割を整理し、各地区の意見を聴きながら丁寧<sup>ていねい</sup>に検討を進めるよう要望した。

●増加する救急需要への対策について、鶴賀消防署への救急需要が特に多く、他のエリアの救急隊が応援出動していることから、救急隊増設や必要に応じた管轄エリアの見直し等、体制の強化を検討するよう要望した。

●本年2月に全面リニューアルされた市ホームページについて、一部、情報量の少ないページや資料の掲載期間が所属により異なる等の課題があることから、企画政策部を中心に、庁内の調整や掲載基準の周知をし、積極的な活用を促すよう要望した。

●請願第四号は、賛成少数で不採択

とすべきものと決定した。

●請願第五号は、全員賛成で採択すべきものと決定した。

## 福祉環境委員会

●子どもの福祉医療制度のあり方について、支給対象の拡大による財政負担の影響等の課題をしっかりと整理、分析しつつ、受給者負担金の窓口無料化についても、段階的な実施に向け検討を強化するよう要望した。

●保育園等における使用済みおむつの持ち帰りの廃止について、全ての公立保育所等に加え、私立の保育施設についても、状況等を見極めつつ、必要な助成制度を検討し、市内全ての保育施設において実施できるように要望した。

●青木島子ども未来プランの策定にあたっては、様々な課題があることから、拙速に進めることは避け、広く関係者の意見を聴き、柔軟な対応に努め、子どもたちが伸び伸びと遊べる環境をつくるとともに、十分な安全確保を図り、子どもたちにとって最善の対応となるよう努めることを要望した。

●請願第六号、第七号、第八号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

# 特別委員会のうごき

## 公共交通対策調査研究 特別委員会

5月12日に戸隠支所において、戸隠・鬼無里・芋井地区住民自治協議会と、中山間地域における公共交通をテーマに意見交換会を行った。バス停が遠くてバスに乗りにくいなど、中山間地域共通の課題等が挙げられ、信州新町で本格運用に向けて準備が進められているAIオンデマンド交通システムへの切り替えが、戸隠・鬼無里・芋井地区でも速やかに進められるよう要望があった。

5月27日には「利用しやすい公共交通について考えよう」をテーマに、市民と議会の意見交換会を行った。市内の各地区から十七名の方に参加していただき、それぞれの立場からの貴重なご意見や具体的なご提案をいただいた。

6月の委員会では、スマートフォン等で市内を運行するバスの経路検索が可能となったことについての調査と、二回の意見交換会で出されたご意見等に関して協議を行い、今後委員会として調査・研究をしていくこととした。

## 水道事業広域化調査研究 特別委員会

4月に管内視察をし、調査を行っ

た。市民の口に入る飲料水として送り出すまでを受け持つ上田・長野間の浄水場のうち、染屋浄水場、諏訪形浄水場、四ツ屋浄水場、犀川浄水場の見学と概要調査を実施した。それぞれの浄水場によって特色があり、犀川浄水場では理事者と今後の広域化等について意見を交わした。引き続き委員会で議論を交わし、調査・研究を継続していく。

5月27日には、市民と議会の意見交換会を行った。参加者は九名であった。広域化を中心とした様々なご意見をいただき、委員会として今後の参考とした。

6月に開催した委員会では、広域化の方向性について調査・研究を行った。料金体系、組織体制及び運営

方法、議会の関与、広域化の決定手順、大規模災害等への対応、残留塩素濃度の影響について、質疑・要望を行った。今後も、持続可能な水道事業をめざして、調査・研究を進めていく。

## 災害対策等調査研究 特別委員会

4月に千曲川河川事務所の職員の方内で、千曲川堤防強化工事の現場及び篠ノ井塩崎の遊水地予定地を視察した。また、令和元年東日本台風災害を受けて実施されている信濃川水系緊急治水対策プロジェクトについて説明を受け、意見交換を行った。

5月に開催した市民と議会の意見交換会では「災害から自分たちの命を守るために」をテーマに、会場とオンラインを合わせて十七名の方にご参加いただいた。ボランティア活動をされている方、地区で自主防災組織を主導されている方、医療的ケア児のご家族等参加者から貴重なご意見をいただいた。それらについて、その後開催された委員会で話し合い、市の担当課とも協議を始めた。

6月の委員会では、災害時に避難する際、支援が必要な高齢者や障害がある方などの個別避難計画について、その作成方法や進捗状況につい

て調査した。また、千曲川の堤防強化工事の進捗状況や防災訓練・避難所運営訓練等について調査した。

## 観光戦略調査研究 特別委員会

4月の行政視察では、インバウンド誘致で成功を収めている野沢温泉村を視察し、次の意見が出た。

●野沢温泉村には外湯巡りという、地域の中をそぞろ歩きする文化が伝統として残されており、日本文化の良さに気軽に触れることができるエリアとして多くの外国人旅行者が訪れ、温泉街には、泊食分離による飲食店をはじめ様々な店舗が充実するなど、楽しめる環境がうまく整っている。

●地域の伝統や文化を大切にし「ありのまま」を売るという野沢温泉村の観光戦略が大いに勉強になった。

5月には「気づいていない長野市の魅力」をテーマとして、市民と議会の意見交換会を開催した。

Z世代を含む、幅広い年代の市民が参加し、それぞれの視点からの多くの意見が出され、活発な意見交換となった。

6月の委員会では、長野市観光振興計画年次計画について調査・研究を行った。



上田市の染屋浄水場視察の様子

## 長野市議会議員政治倫理審査会の設置について

本審査会は、本市の市議会議員が行った動画配信に係る行為が、長野市議会議員の政治倫理に関する条例で定める「議員が遵守すべき行為規範」に反する疑いがあるとして、同条例の規定に基づく審査請求があったことを受け、これを審査するため、長野市議会として初めて設置されました。

本年2月22日の設置以降、審査請求者からは請求に至った理由を、また審査対象の議員からは弁明を、それぞれ聴取するとともに、関係者の意見のほか、法的な問題に係る専門家の見解も聴取するなど、適切な判断を行うために必要な情報を集めながら、慎重に審査を進めています。

### 9月市議会定例会 会議予定

- 8月3日(木) 本会議(会期の決定/議案上程)
- 4日(金)～8日(火) 休会
- 9日(水) 本会議(一般質問〈個人〉)
- 10日(木) 本会議(一般質問〈個人〉/  
議案質疑等)
- 11日(金)～15日(火) 休会
- 16日(水) 委員会(総務・経済文教)
- 17日(木) 委員会(福祉環境・建設企業)
- 18日(金)～21日(月) 休会
- 22日(火) 本会議(採決)

- 日程案は変更となることがあります。
- 「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。
- 傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。
  - ・本会議…第一庁舎8階(傍聴席入口)
  - ・委員会…第一庁舎7階(議会事務局)
- 乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。(いずれも無料)

#### 編集委員

委員長 青木敏明  
副委員長 西脇かおる  
委員 箱山正一、佐藤久美子  
委員 東方みゆき、小林史子、桜井篤、近藤満里

ガス、電気、ガソリン等のエネルギー関係費や食料品の価格が高騰する中、6月定例会では、来年1月1日から子ども福祉医療費給付金の対象年齢を18歳まで拡大する福祉医療費給付金条例の改正及び関連補正予算を可決しました。引き続き、市議会には皆様の声をお聴きし、コロナ禍で傷んだ市内経済と市民の暮らしを守ることも、子育て支援の充実等にも全力で取り組んでいきます。

編集後記

## 令和5年度 市民と議会の意見交換会を開きました

5回目の開催となった今年度の「市民と議会の意見交換会」は、昨年度に引き続きオンラインでの参加方法を追加し、会場での参加が困難な方やこれまで参加したことのなかった方など、多くの方にご参加いただきました。

特別委員会ごとにテーマを決めて意見交換会形式とし、参加者からのご意見等を、市政に反映させていくことに重きをおいた運営としています。

詳しくは、「報告書」を市議会ホームページに掲載していますのでご参照ください。議会事務局でも配布しています。



テーマ1 災害から自分たちの命を守るために～日常から備えておくこと～  
会場参加14名 オンライン参加3名



テーマ2 利用しやすい公共交通について考えよう  
会場参加16名 オンライン参加1名



テーマ3 気づいていない長野市の魅力  
会場参加14名 オンライン参加1名



テーマ4 長野上田間の水道事業の広域化  
会場参加9名



長野市議会

検索

長野市議会ホームページ  
<https://www.city.nagano.nagano.jp/shigikai/index.html>  
 E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
 TEL: 224-5057 FAX: 224-5105